

さいたま市立大宮八幡中学校

〔学校教育目標〕心豊かでたくましい、

広い世界に生きる人間の育成

学校だより **きゃら**



「大宮八幡中学校の樹」

さいたま市見沼区大字南中丸357

TEL 048-687-8800

FAX 048-687-9301

第1号

令和8年4月8日 発行

## 好奇心こそすべての始まり

校長 下館 文雄

春のやわらかな日差しの中、新しい年度がスタートしました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生の皆さんもそれぞれ1つ上の学年へと進級し、新たな目標や期待に胸を膨らませていることと思います。

保護者の皆様には、日頃より本校の教育にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。本年度も家庭と学校が連携して生徒の健やかな成長を支えていきたいと考えております。

さて、本年度も、「心豊かで たくましい 広い世界に生きる 人間の育成」を学校教育目標に掲げ、また、ESD（持続可能なための開発の教育）の視点を大切にし、環境や社会の課題を自ら考え主体的に行動できる力の育成に努めてまいります。

本日の始業式では、2・3年生に対し「今を積み重ねることが伝統になる」ということを話しました。伝統とは、長い年月の中で自然と築かれていくもののように思われがちですが、その1つ1つは、日々の小さな積み重ねから生まれます。毎日の挨拶や、授業に向かう姿勢、仲間を思いやる言葉や行動、そのどれもが「今」の積み重ねです。そして、その積み重ねこそが、やがて雰囲気や誇りとなり、未来へと受け継がれていく伝統となります。

新しい環境に期待と不安を抱えている人も多いことでしょう。しかし、大切なのは特別なことをするのではなく、「今できること」を1つ1つ丁寧に行うことです。その姿勢が、自分自身の成長につながるとともに、学校全体の力にもなります。今年度も、生徒の皆さん一人ひとりが自分らしく輝きながら、「今」を大切に積み重ねていくことを期待しています。そして、皆さんの歩みが新たな伝統を創っていくことを願っています。

話は変わりますが本年度も市教育委員会から「部活動地域展開モデル校」の委嘱を受け、「地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てる」という意識の下、生徒の望ましい成長を保障できるよう、持続可能で多様な環境が整備できるよう研究してまいります。「部活動地域展開モデル校」の詳細については、4月24日（金）の部活動保護者会で説明いたします。



【校庭に咲く桜】

## ◆学校教育目標



# 心豊かで たくましい 広い世界に生きる人間の育成

好奇心こそすべての始まり

## ◆目指す学校像 「地球規模で考え、足もとから行動する生徒の育成」

- ① 夢や希望をはぐくむ教育を展開する学校
- ② 生徒一人ひとりを大切にされた教育を展開する学校
- ③ 学習の基盤となる資質・能力の育成を図る学校

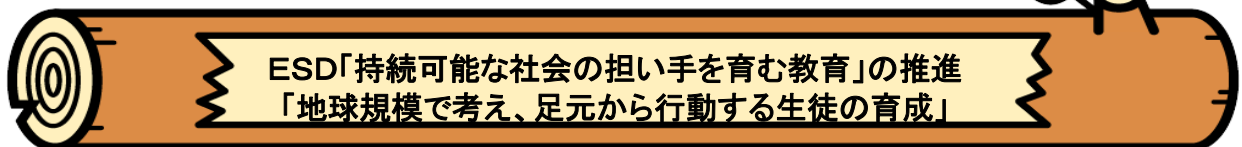
## ◆目指す生徒像 「持続可能な社会の担い手としての自覚をもった生徒」

- ① 主体的に学ぶ生徒
- ② 心豊かな生徒
- ③ たくましい生徒



## ◆目指す教師像 「教職員自ら率先して持続可能な社会の担い手として自覚をもち、信頼関係を基盤とし、常に生徒と向き合う姿勢の教師」

- ① 分かる授業を展開し、生徒の学習意欲を高められる教師
- ② 生徒の気持ちに寄り添える教師
- ③ 保護者や地域と連携することができる教師
- ④ 協働して課題に取り組める教師



## 【具体的な取組】

SDGsの実現を目指した教育ESD(持続可能な開発のための教育)の研究校、ユネスコスクール、青少年赤十字加盟校として「持続可能な社会の担い手をはぐくむ教育を以下のとおり推進する。